

クリッポ 26H-MS / 36H-MS 取付説明書

引戸 ミックス

部品セット品番：53-3356-071、53-3357-071
53-3356-072、53-3357-072

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取り付け後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

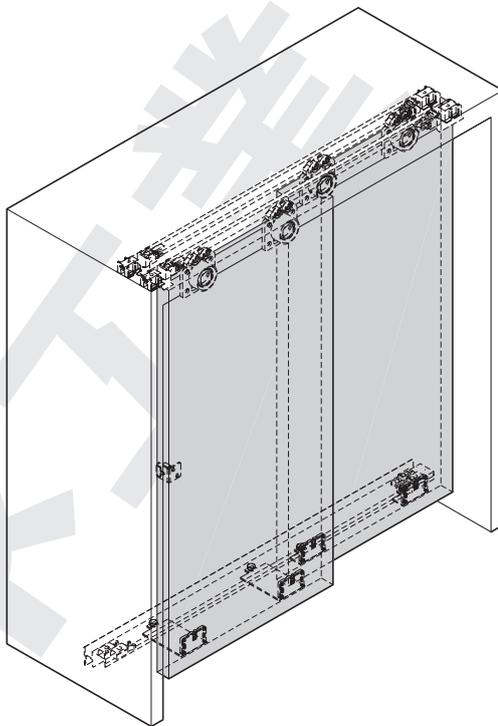
本製品について

- ミックス仕様（扉上側：インセット、扉下側：かぶせ）の家具用引戸金物です。
- オプションのソフトクロー징ダンパーを使用すると、扉が静かにゆっくりと閉まります。

取り付けできる扉

	26H-MS	36H-MS
幅	1000 mm 以下	
高さ	2200 mm 以下	2400 mm 以下
厚さ	18 mm ~ 21 mm	24 mm ~ 27 mm
質量（1枚当り）	26 kg 以下 ※ ¹	36 kg 以下 ※ ¹

※¹ 扉サイズは質量を優先して決めてください。



正しく安全に取り付けていただくために

図記号の意味



警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

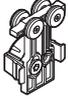
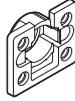
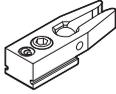
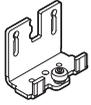
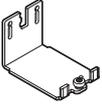
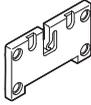
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

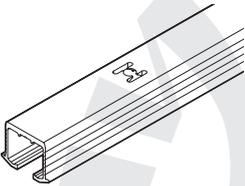
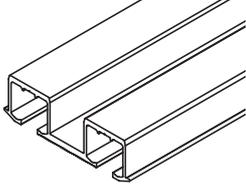
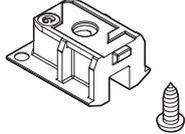
- ❗ 本製品の取付工事は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行なってください。取り付けに不備があると、扉の脱落のなどにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 本製品は家具を構成する為の部品です。取付終了後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認ください。また、使用者へ家具を安全に使用するための注意事項を伝えてください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずが上レールの中に残らないように、きれいに取り除いてください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください。）

部品セット一覧

- a 品番 : 53-3356-071 (26H-MS 扉質量26kg以下、2枚扉用)
- b 品番 : 53-3357-071 (36H-MS 扉質量36kg以下、2枚扉用)
- c 品番 : 53-3356-072 (26H-MS 扉質量26kg以下、3枚扉用)
- d 品番 : 53-3357-072 (36H-MS 扉質量36kg以下、3枚扉用)

① ローラー  a:4ヶ c:6ヶ	② ローラー  b:4ヶ d:6ヶ	③ハウジング  a:4ヶ b:4ヶ c:6ヶ d:6ヶ	④ ストッパー  a:4ヶ b:4ヶ c:4ヶ d:4ヶ	⑤ ストッパー  a:4ヶ b:4ヶ c:4ヶ d:4ヶ																				
⑥ ガイドローラー  a:2ヶ b:2ヶ c:4ヶ d:4ヶ	⑦ ガイドローラー  a:2ヶ b:2ヶ c:2ヶ d:2ヶ	⑧ ガイドローラー用 ブラケット  a:4ヶ b:4ヶ c:6ヶ d:6ヶ	⑨ 戸当り  a:1ヶ b:1ヶ	⑩ 戸当り  a:1ヶ b:1ヶ																				
⑪ 戸当り  c:2ヶ d:2ヶ	⑫ 戸当り  c:2ヶ d:2ヶ	⑬ 取付ねじ <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⊕ 3.5×16 : 十字穴付なベタッピンねじ</td> <td>32</td> <td>32</td> <td>48</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>⊕ 4×16 : 十字穴付皿タッピンねじ</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⊕ 4×8 : ヘキサロビュラ穴付皿タッピンねじ</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>				a	b	c	d	⊕ 3.5×16 : 十字穴付なベタッピンねじ	32	32	48	48	⊕ 4×16 : 十字穴付皿タッピンねじ	2	2			⊕ 4×8 : ヘキサロビュラ穴付皿タッピンねじ			1	1
	a	b	c	d																				
⊕ 3.5×16 : 十字穴付なベタッピンねじ	32	32	48	48																				
⊕ 4×16 : 十字穴付皿タッピンねじ	2	2																						
⊕ 4×8 : ヘキサロビュラ穴付皿タッピンねじ			1	1																				

必要な部品とオプション部品

⑭⑮ 上レール 長さ : 2500 mm 品番 : 53-3325-250 長さ : 3500 mm 品番 : 53-3325-350 	⑯⑰ 上レール 長さ : 2500 mm 品番 : 53-3328-250 長さ : 3500 mm 品番 : 53-3328-350 
⑱⑲ ガイドレール 長さ : 2500 mm 品番 : 56-3072-250 長さ : 3500 mm 品番 : 56-3072-350 	⑳ (オプション) レールエンド 品番 : 53-3354-071 
㉑ (オプション) ソフトクロージングダンパー 品番 : 57-3159-071 (扉質量 16 kg 以下用) ねじ付 品番 : 57-3159-072 (扉質量 26 kg 以下用) 品番 : 57-3159-073 (扉質量 36 kg 以下用)  各 2ヶ	

使う工具と準備していただくもの

- ・ プラスドライバー (PZ用) 2番
- ・ 六角レンチ 呼び 3、4
- ・ ヘキサロビュラドライバー T8

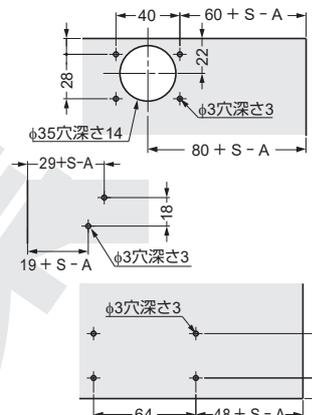
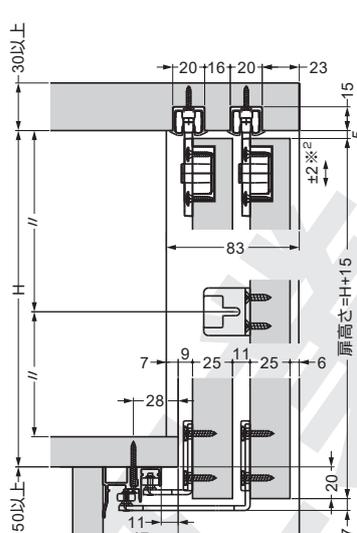
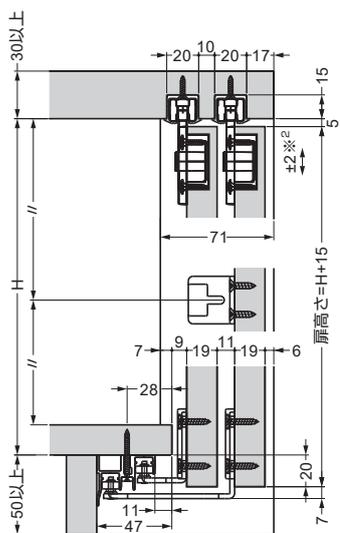
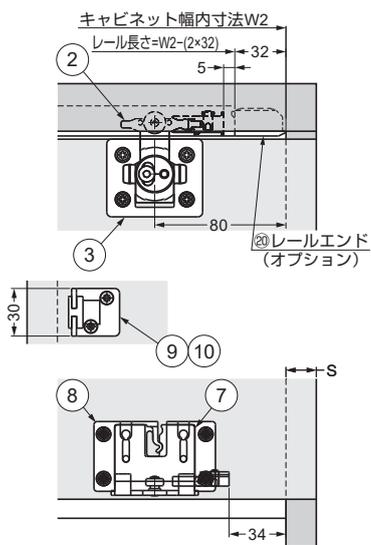


- ・ ⊕ 3.5×16 十字穴付皿タッピンねじ 必要分 上レール⑭⑮の固定に使用
- ・ ⊕ 5×20 十字穴付皿タッピンねじ 必要分 上レール⑯⑰の固定に使用
- ・ ⊕ 4×12 十字穴付なベタッピンねじ 必要分 (オプション) レールエンドの固定に使用
- ・ ⊕ 3.5×30 十字穴付なベタッピンねじ 必要分 ガイドレール⑱⑲の固定に使用 (下からの固定)
- ・ ⊕ 4.5×30 十字穴付皿タッピンねじ 必要分 ガイドレール⑱⑲の固定に使用 (上からの固定)

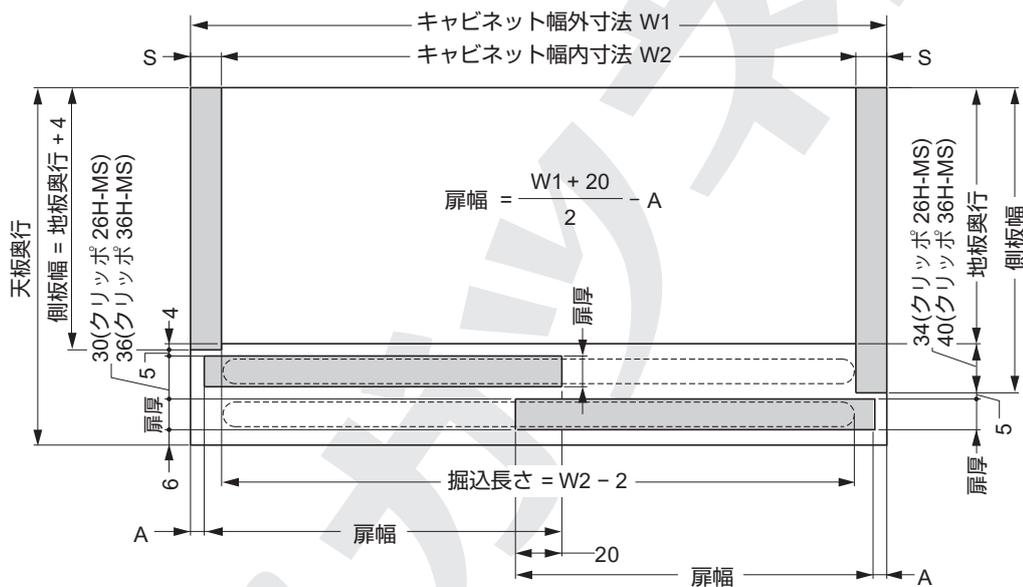
26H-MS 扉厚19 mmの場合
上レール⑭⑮使用時

36H-MS 扉厚25 mmの場合
上レール⑭⑮使用時

扉加工図

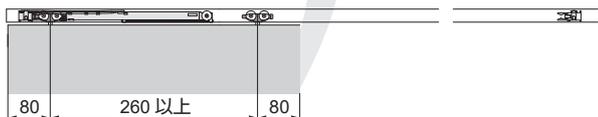


※² 扉の高さは-2 mmから+2 mmの範囲で調整可能。
ローラー①、もしくはローラー②の六角部を六角レンチで回して高さを
調整! アンダマシ



【ダンパー取付に必要な扉幅】

・片側だけ利かせる場合



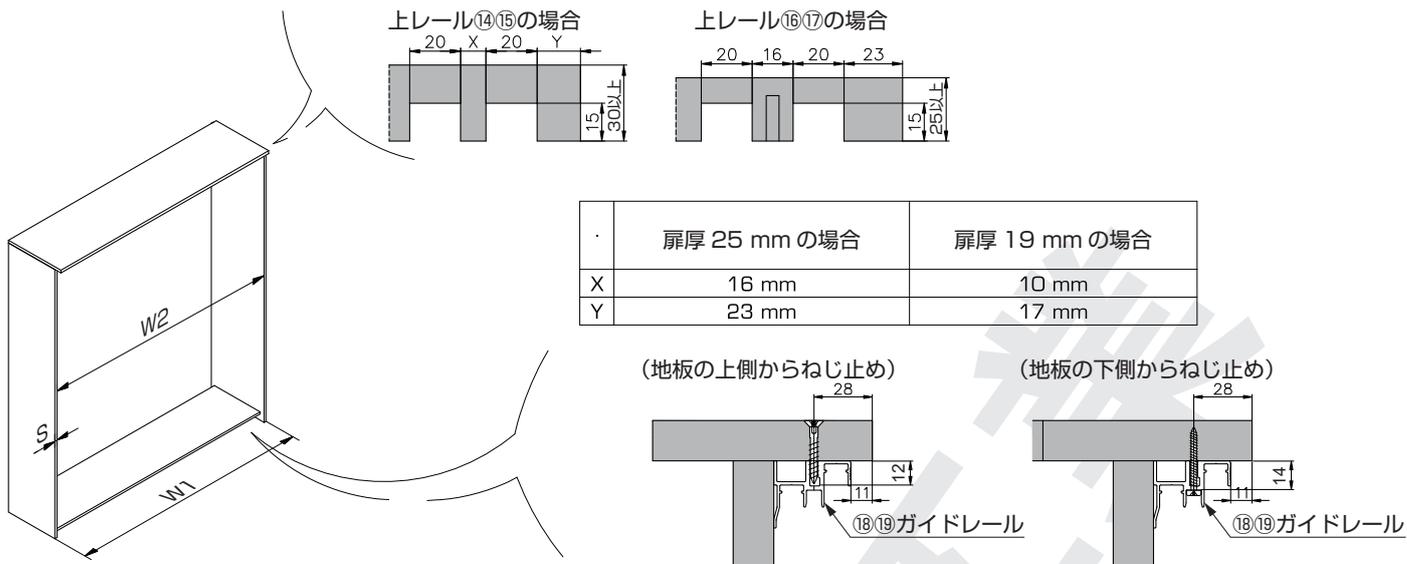
・両方向に利かせる場合



⚠ 注意

❗ ソフトクロー징ダンパーを使う場合、メンテナンスができるよう上レールを取り外せる構造にしてください。また、引き込みストロークに発生しないよう注意してください。

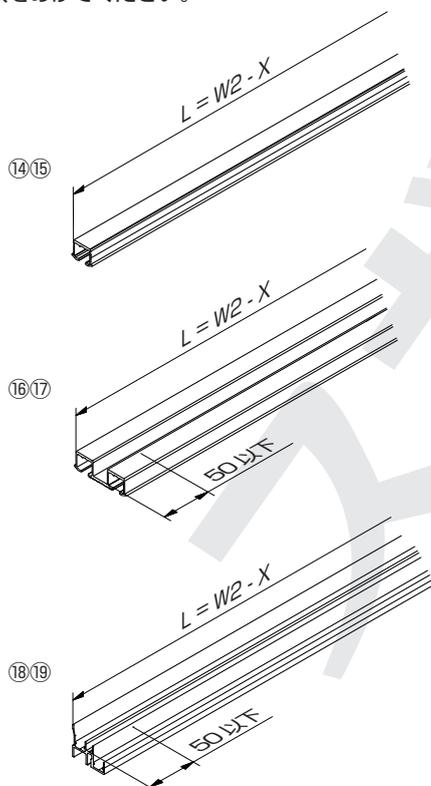
1 キャビネットの寸法確認と掘込加工



2 レール類の切断

レールエンド(オプション)の数	X 寸法
0	1
1	32
2	64

端の取付穴は、端部から 50 mm 以下になるように切るか、50 mm 以下のところに取付穴をあけてください。



注意

切断面のバリ・かえり、レール内の切りくずやほこりをきれいに取り除いてください。

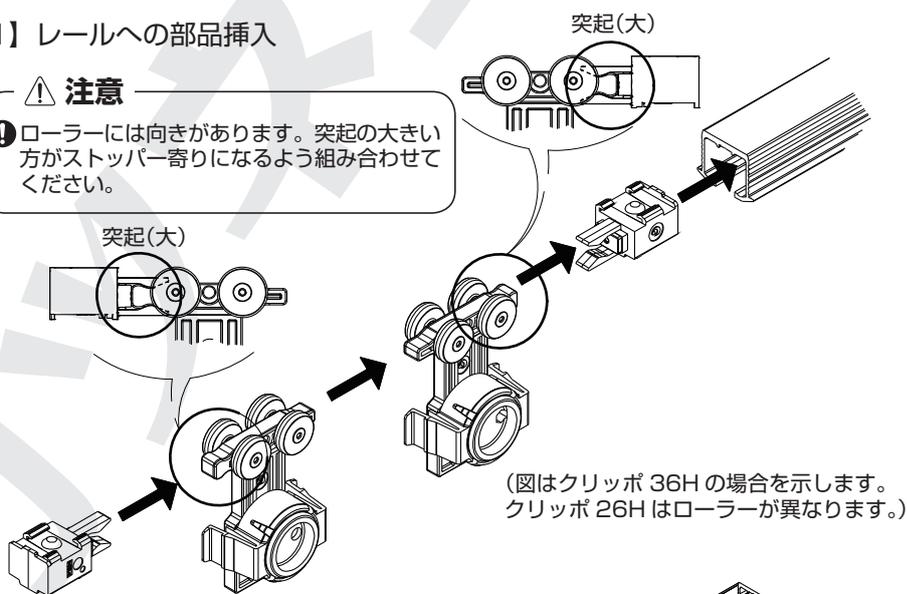
3 部品の組み込み

(ソフトクロー징ダンパーを使わない場合は【2】まで)

【1】レールへの部品挿入

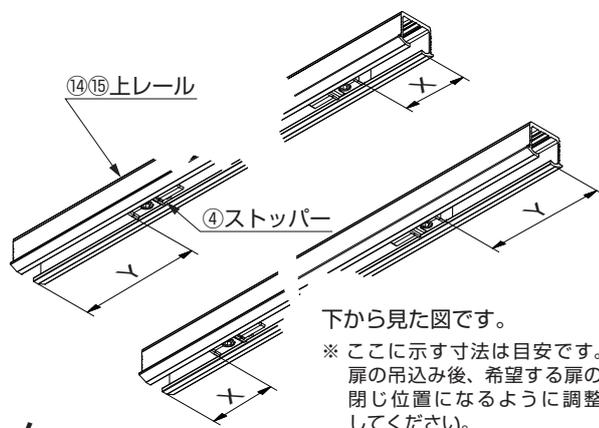
注意

ローラーには向きがあります。突起の大きい方がストッパー寄りになるよう組み合わせてください。

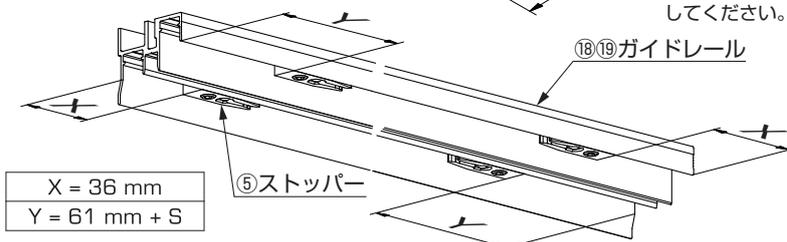


【2】ストッパーの仮止め

レールエンドを使用	レールエンド不使用
レールエンド(オプション)	
X = 5 mm	X = 37 mm
Y = 37 mm	Y = 69 mm

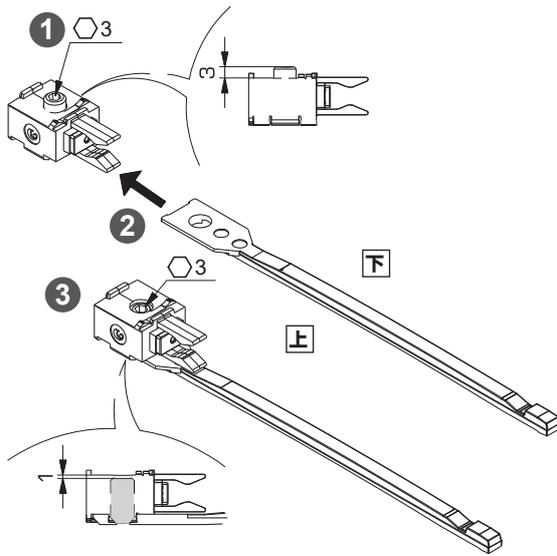


※ここに示す寸法は目安です。扉の吊込み後、希望する扉の閉じ位置になるように調整してください。

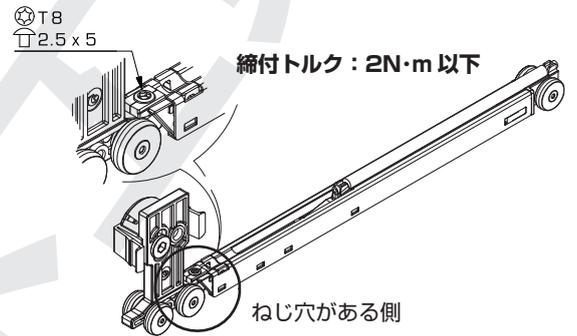
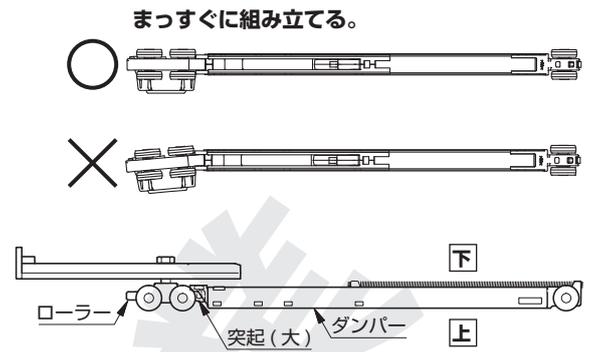


オプションのソフトクローキングダンパーを使う場合の手順（【6】まで）

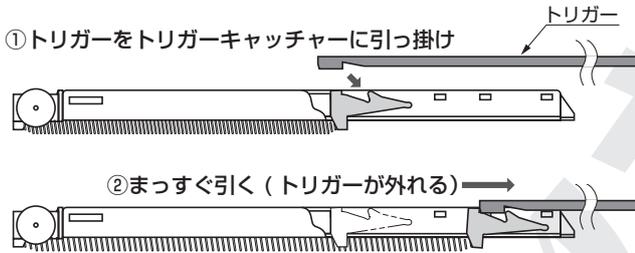
【3】 トリガーの取り付け



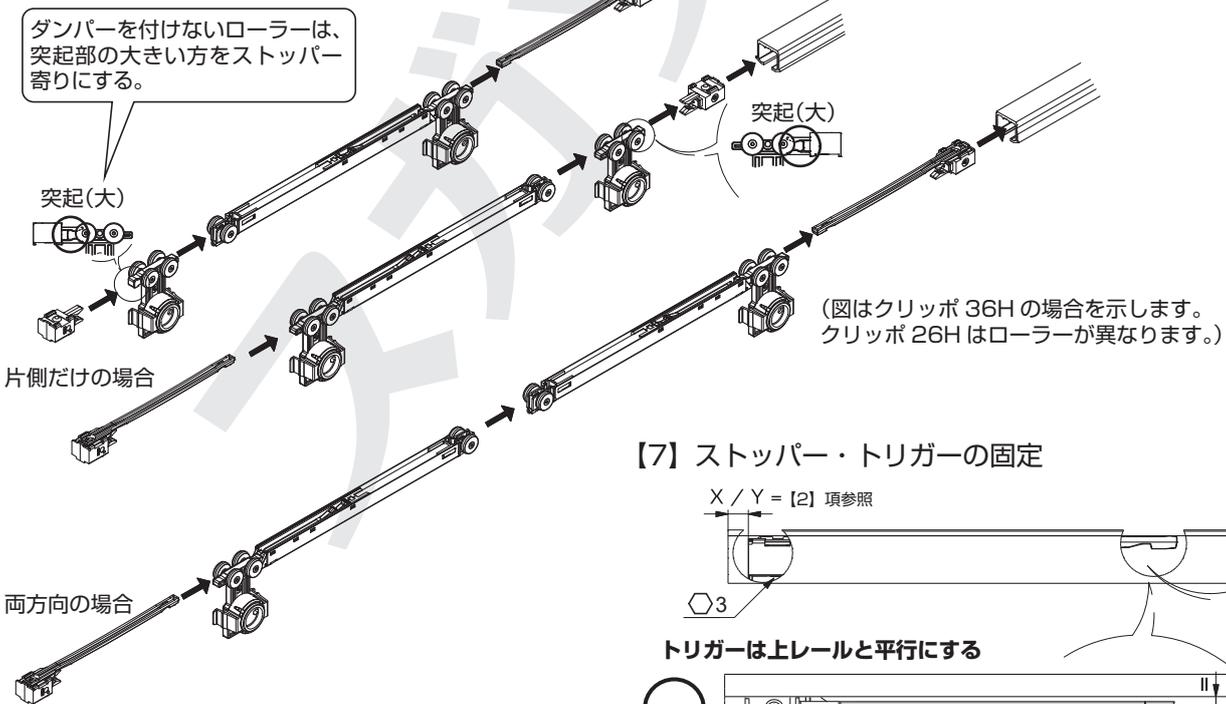
【4】 ダンパー・ローラーの組み立て



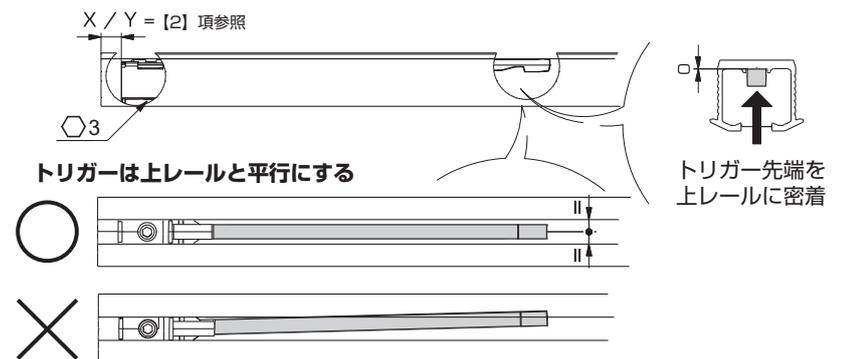
【5】 トリガーキャッチャーを待受け状態にする



【6】 上レールへの部品挿入

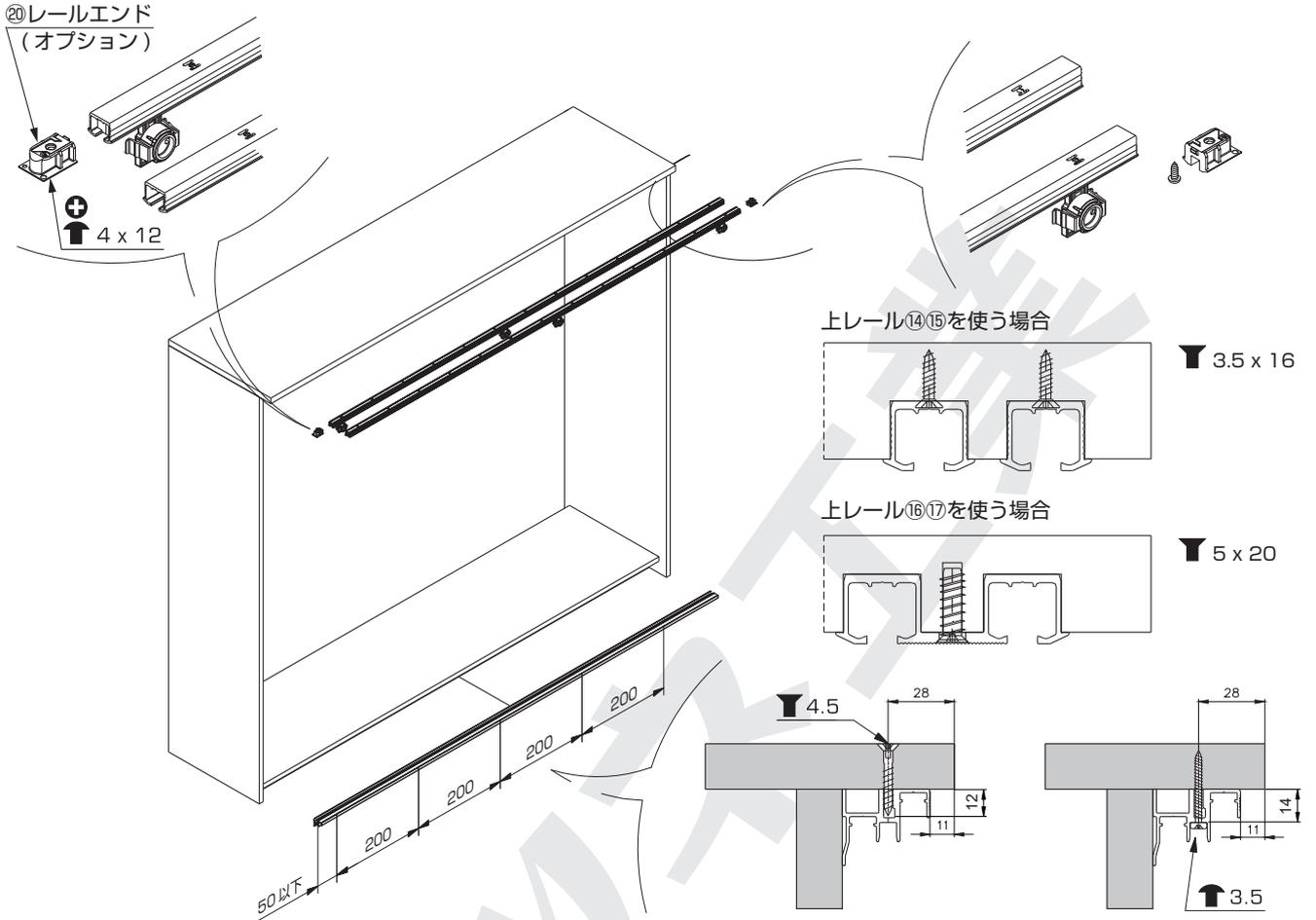


【7】 ストッパー・トリガーの固定

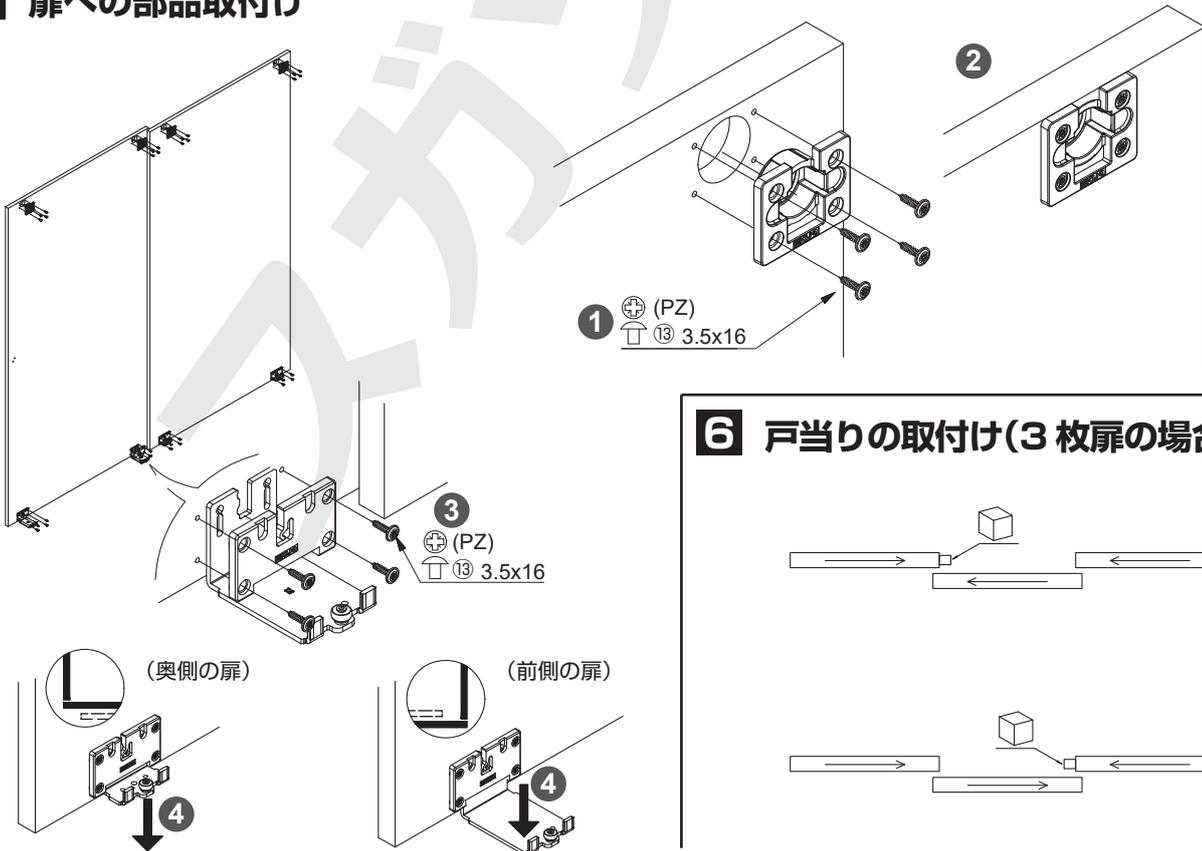


4 キャビネットへの部品取付け

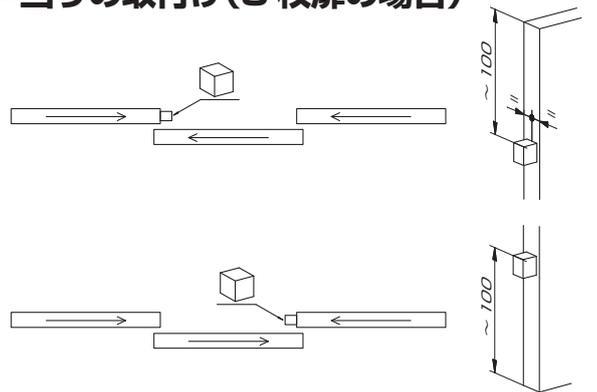
⑳ レールエンド
(オプション)



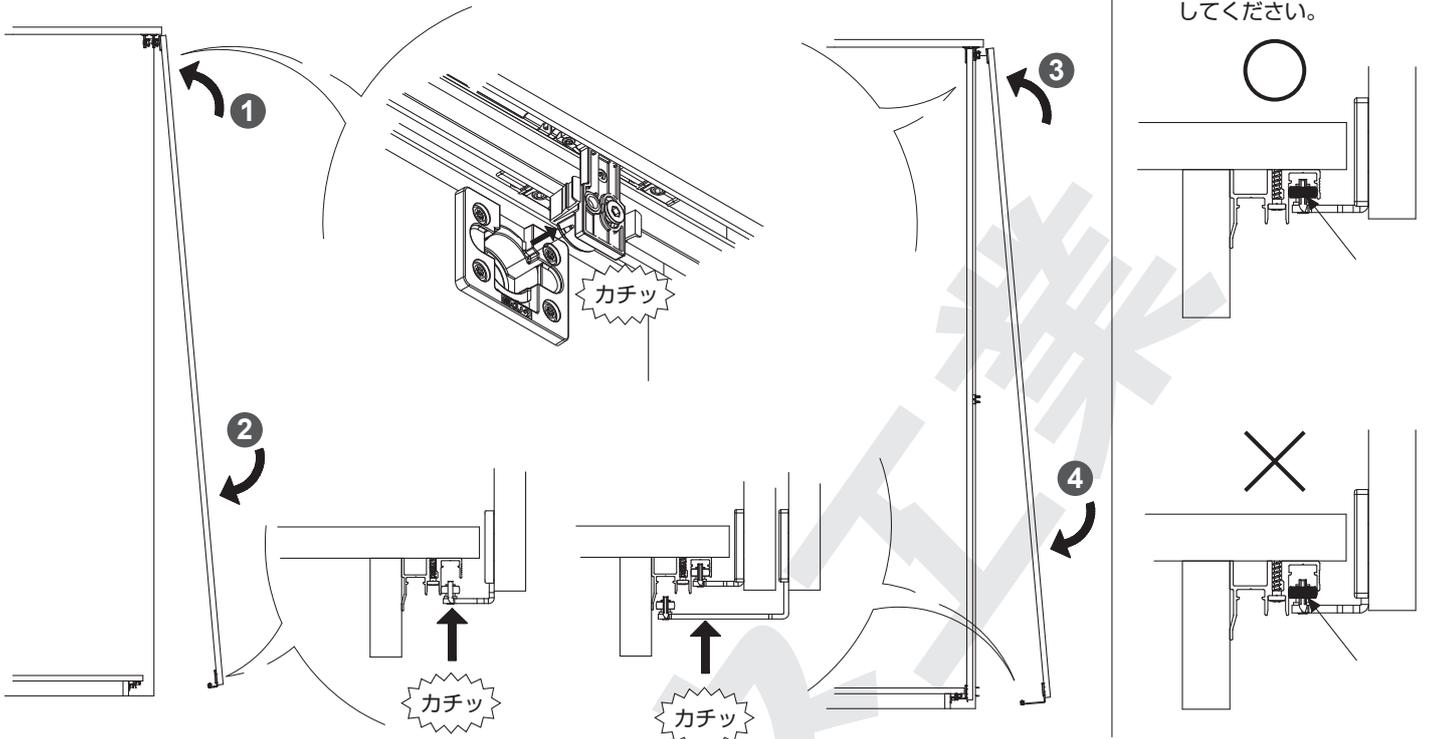
5 扉への部品取付け



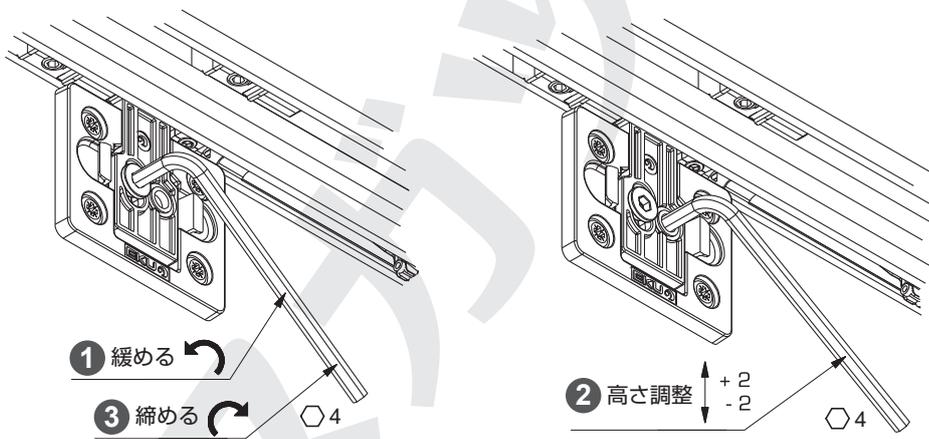
6 戸当りの取付け(3枚扉の場合)



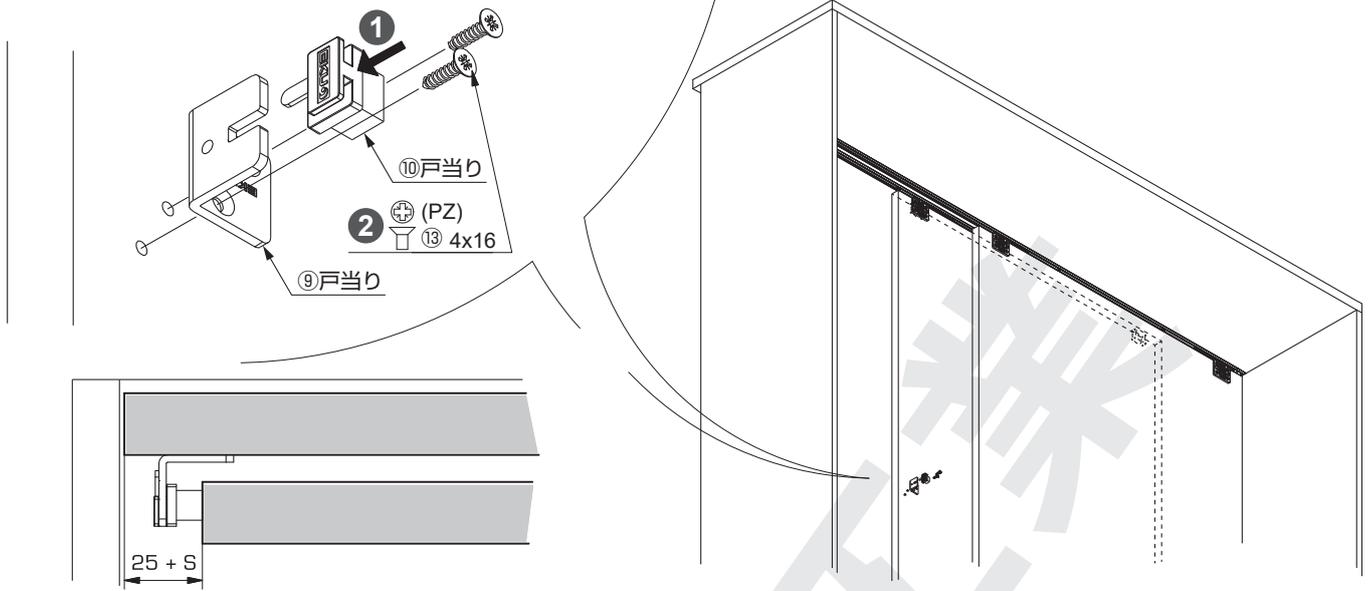
7 扉の吊込み



8 扉の高さ調整

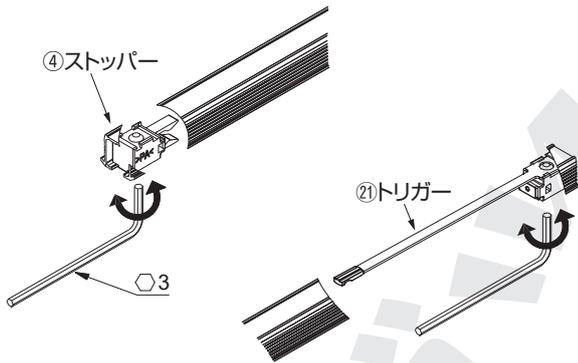


9 戸当りの取付け(2枚扉用)

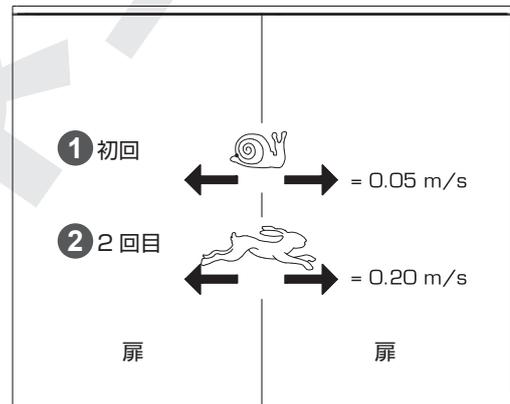


10 扉の閉じ位置調整

ストッパーまたはトリガーの固定位置で調整する。

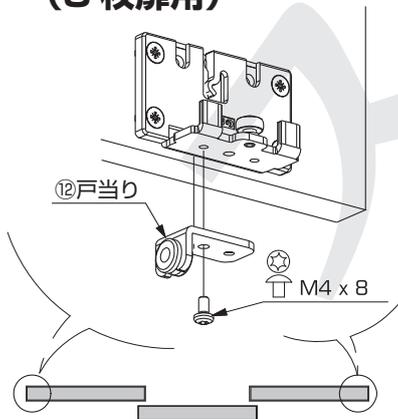


11 扉の開閉確認

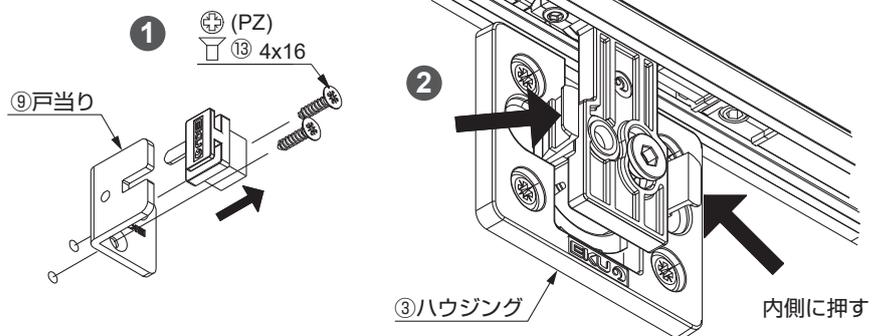


初回はゆっくり、次に通常で確認する。
ソフトクローリングダンパー付きの場合、
正しく機能するか確認する。

12 戸当りの取付け(3枚扉用)



13 扉のはずし方



本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2021.11 0915-3